



基本目標⑤

未来へと引き継ぐ 環境保全と まちの活力を創造する

未来に向けて、豊かな自然環境や快適な住環境を継承していくために、ごみの減量やリサイクル、環境衛生の推進、生物多様性の保全などにより、環境負荷の少ない循環型地域社会の形成に努めるとともに、身近な農地や河川、公園、緑地などの自然環境の保全、整備により、うるおいのあるまちづくりを進めます。

また、本町の成長力の源となる農業・商業・工業のバランスのとれた地域産業の活性化に向けて、産業集積や交通利便性などの強みを活かした新たな産業の誘致や育成、既存企業の高度化や人材育成・確保等を進め、合わせて安定した雇用機会の確保・創出に努めます。

※人(住民)をまちの「財」(「財」)として捉え、「人材」を「人財」と表現しています。

基本目標⑥

持続可能な地域経営

将来世代に負担を残すことのない持続可能な地域経営を推進するために、行政区や地域自治組織の組織・活動の強化・充実を図るとともに、まちづくり団体やNPO等の活動支援などにより、自立と協働のまちづくりを一層推進します。

また、住民の満足度の高い効率的かつ効果的な行政経営と健全な財政運営に向けて、継続的な行政改革と民間活力の積極的な導入に努めるとともに、多様な媒体や手段による広報・広聴の充実、情報公開と個人情報保護の適切な運用等により、住民の意向を反映した透明性の高い施策・事業を推進します。



まちづくり戦略

人口減少時代・超高齢社会を迎え、本町が将来にわたって持続的に発展していく上で今なすべきこととして必要不可欠な3つのテーマを「まちづくり戦略」として設定しました。様々な分野に横断する「まちづくり戦略」に基づき、相乗効果を発揮させながら各施策・事業を実施していきます。

若い世代の定住・子育て支援

バランスある人口構成を
持続させていくための戦略

- 実施方針1 子育て世代の移住・定住の促進
- 実施方針2 子どもを産み育てるサポート体制の充実
- 実施方針3 将来に夢が持てる確かな学びの推進

健やかな暮らしづくり

安心・幸せな健康長寿社会形成のための戦略

- 実施方針1 健康寿命の延伸
- 実施方針2 住み慣れた地域で安心して住み続けられる
地域福祉活動の推進
- 実施方針3 持続可能な地域経営・行政経営の推進

活力ある産業づくり

将来世代の経済的な豊かさのための戦略

- 実施方針1 既存産業の売上アップ
- 実施方針2 新たな企業の立地促進
- 実施方針3 優秀な労働力の持続的な確保

